

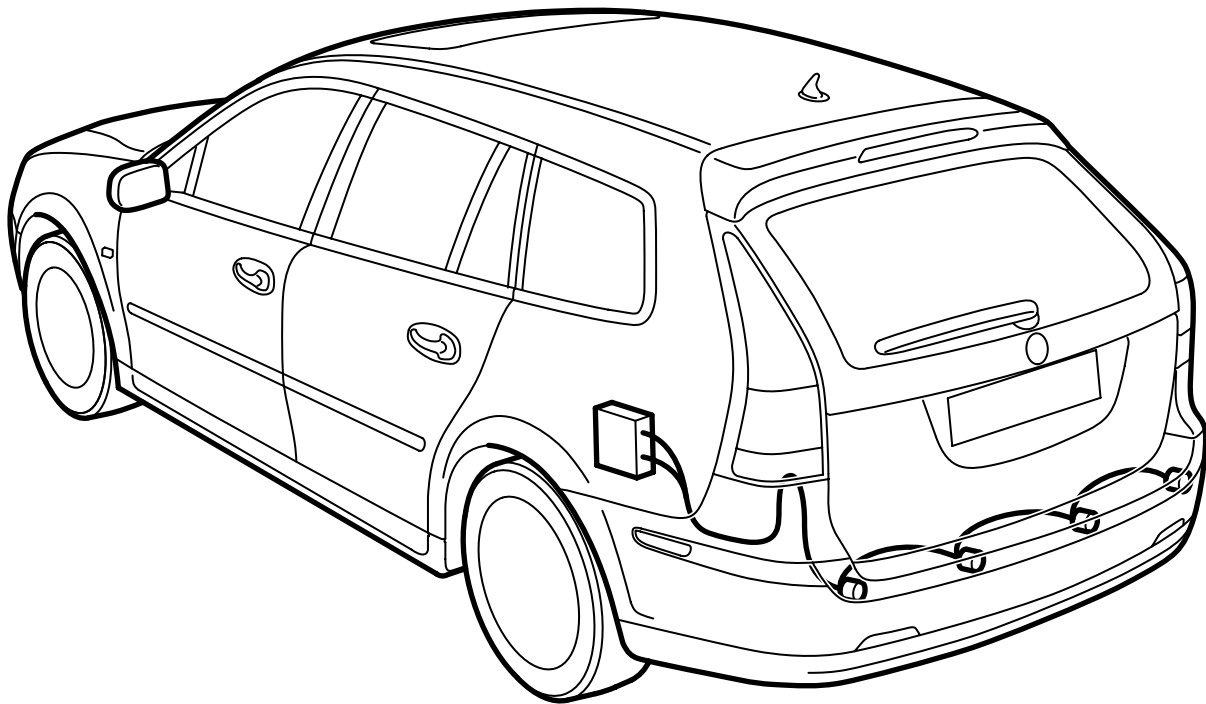


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

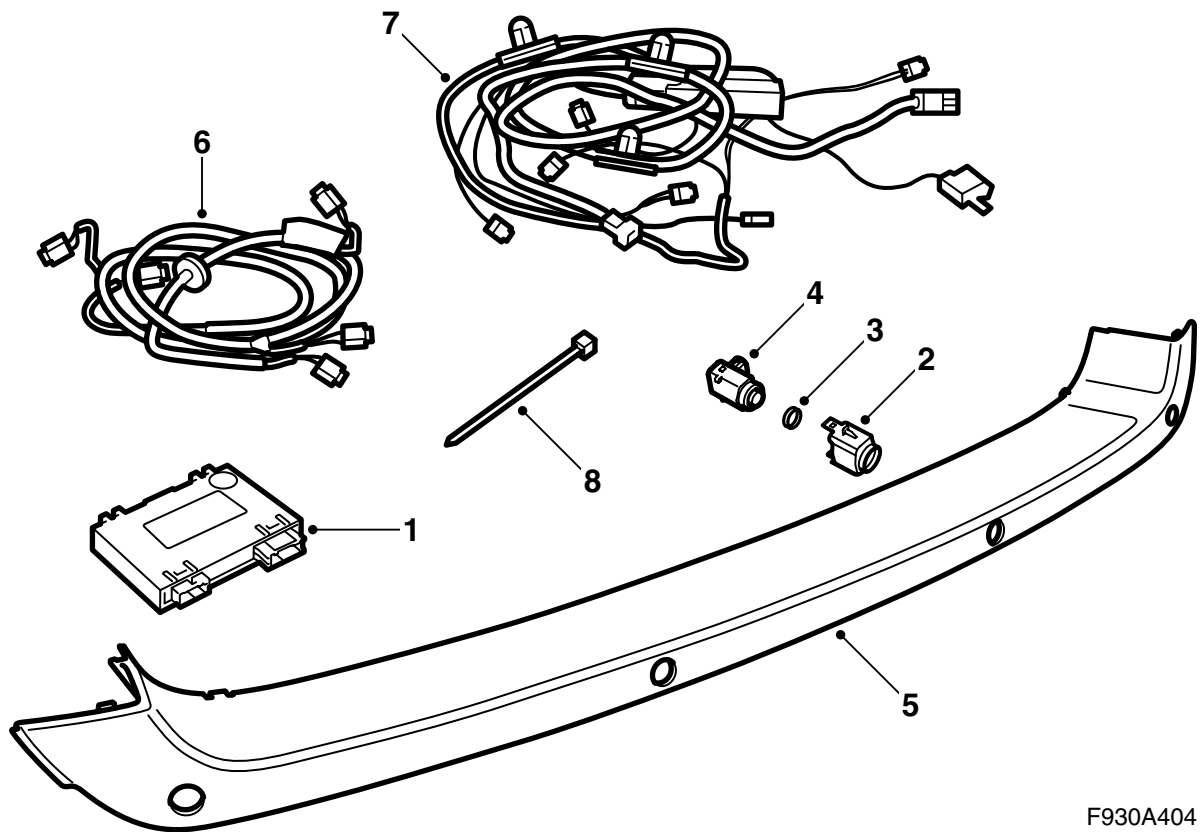
Saab 9-3 5D M06-

バックセンサー (サブパーキングアシスタンス、SPA)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 603	9:40-05	Sep 05	32 025 604	

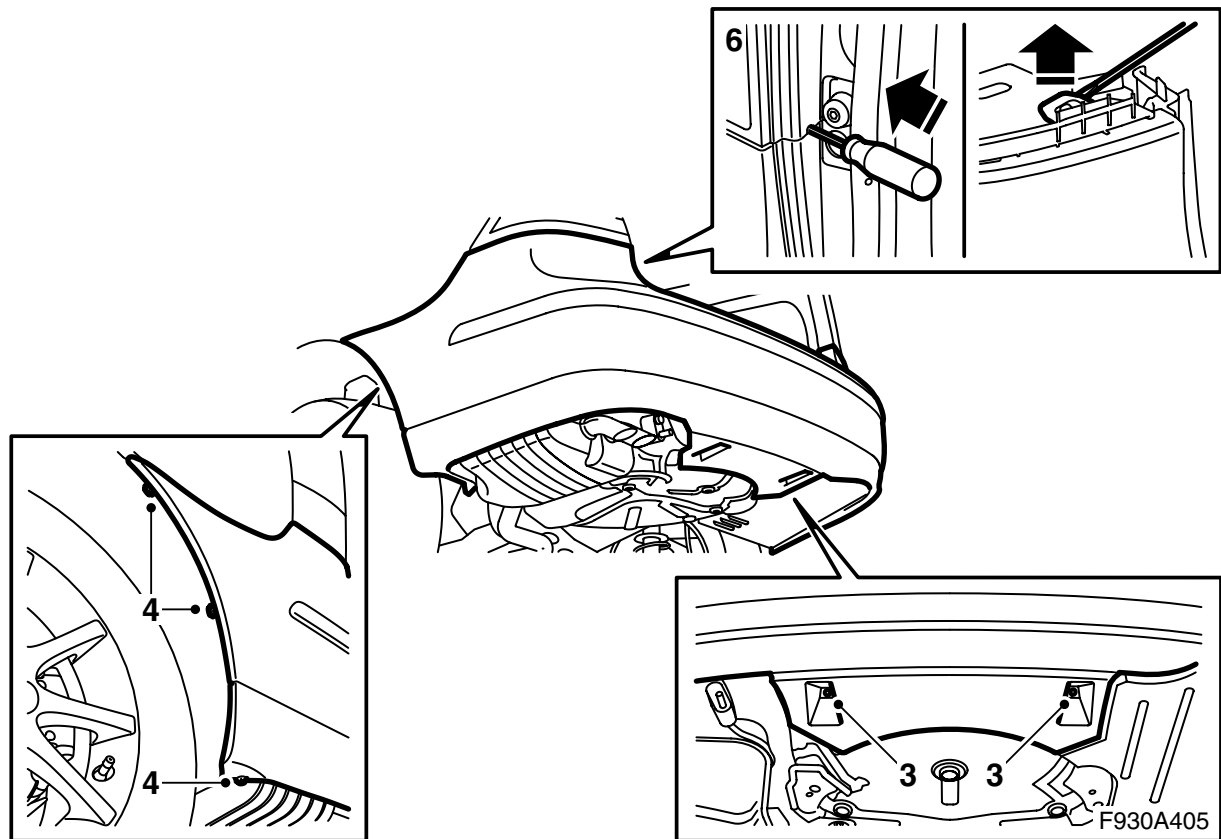


F930A403

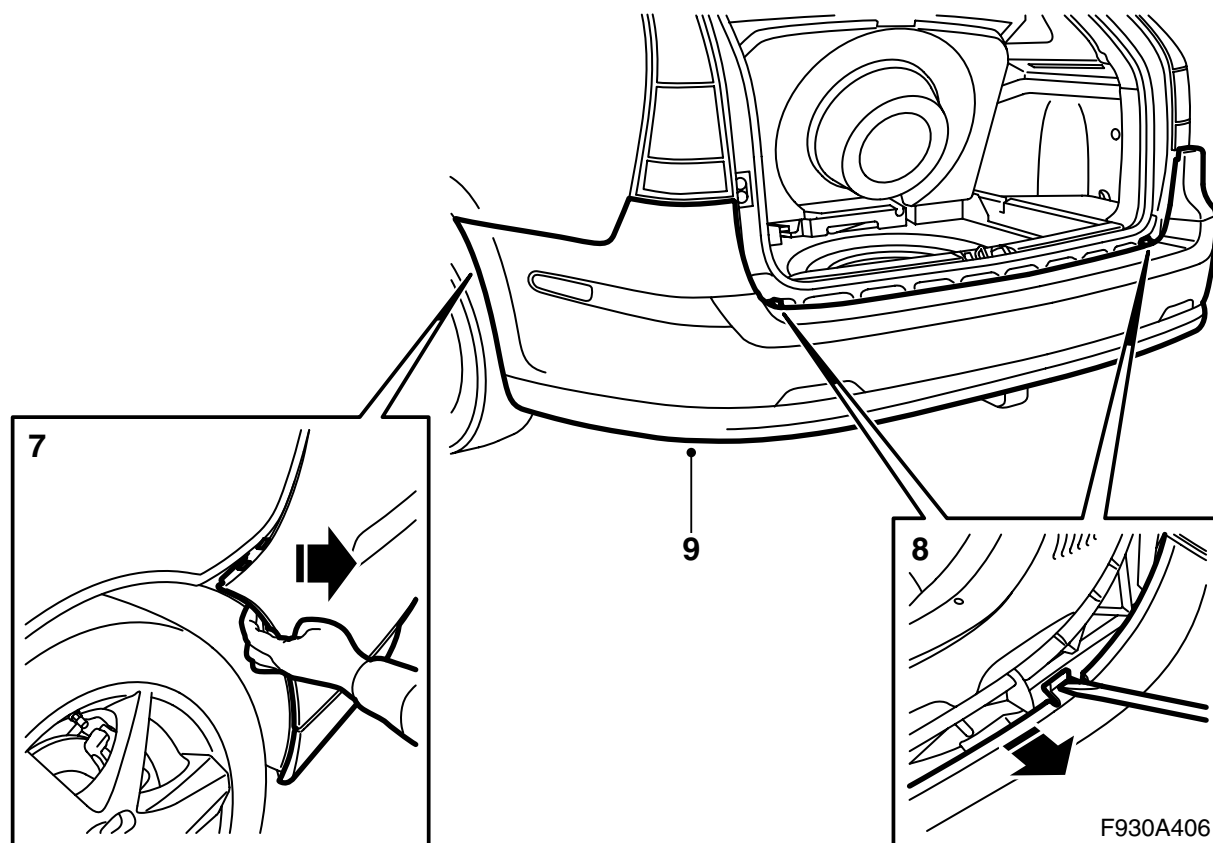


F930A404

- 1 制御モジュール、SPA
- 2 ホルダー (x4)
- 3 シール (x4)
- 4 距離センサー (x4)
- 5 バンパー保護カバー
- 6 ワイヤーハーネス (バックセンサー)
- 7 ワイヤーハーネス (リアハーネス)
- 8 ケーブルタイ (x4)



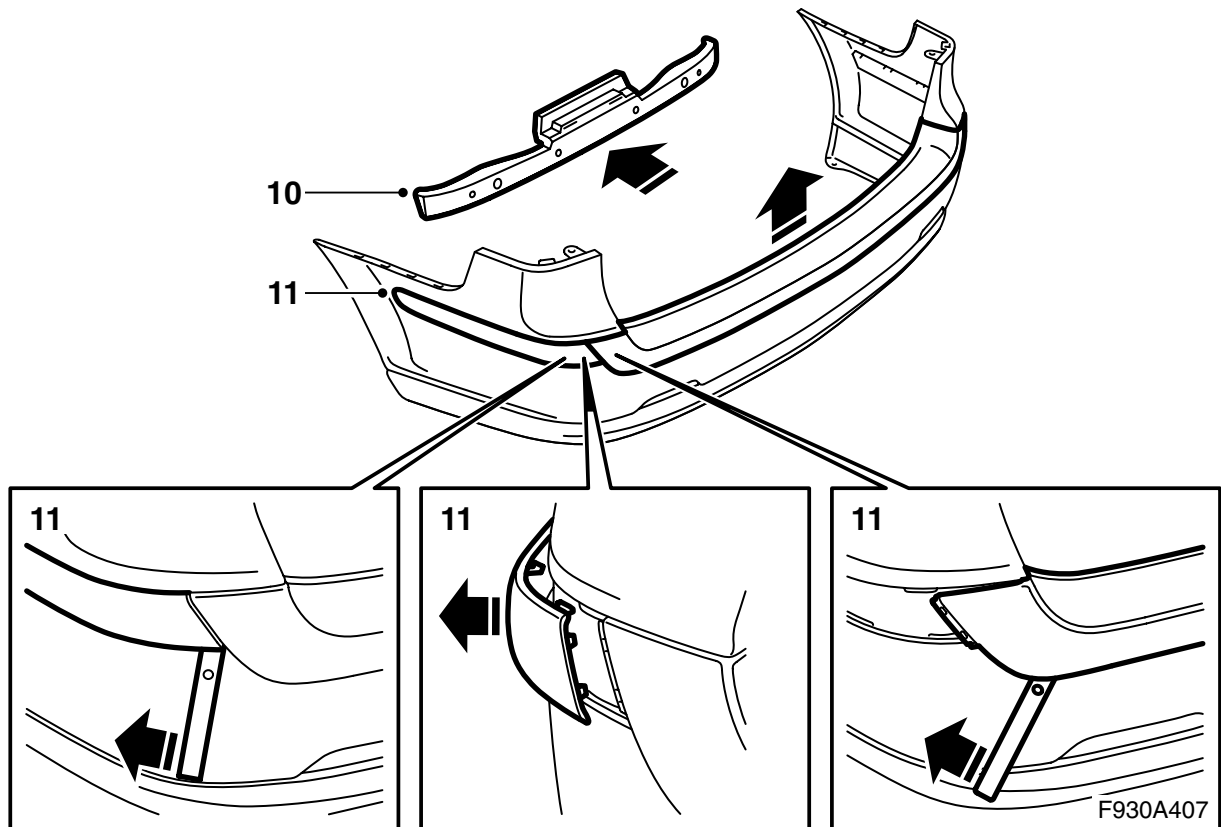
- 1 イグニッションスイッチを OFF の位置にまわし、キーを抜き取る。
- 2 車体をリフトで上げる。
- 3 スポイラーの中央ナットをそれぞれ取り外す。
- 4 ホイールハウジングのボルトをそれぞれ取り外す。
- 5 車体を下げ、テールゲートを開ける。
- 6 穴にドライバーを差し込んで、バンパーカバーの固定部分の裏にアクセスする。ドライバーでこじ上げて固定を外す。



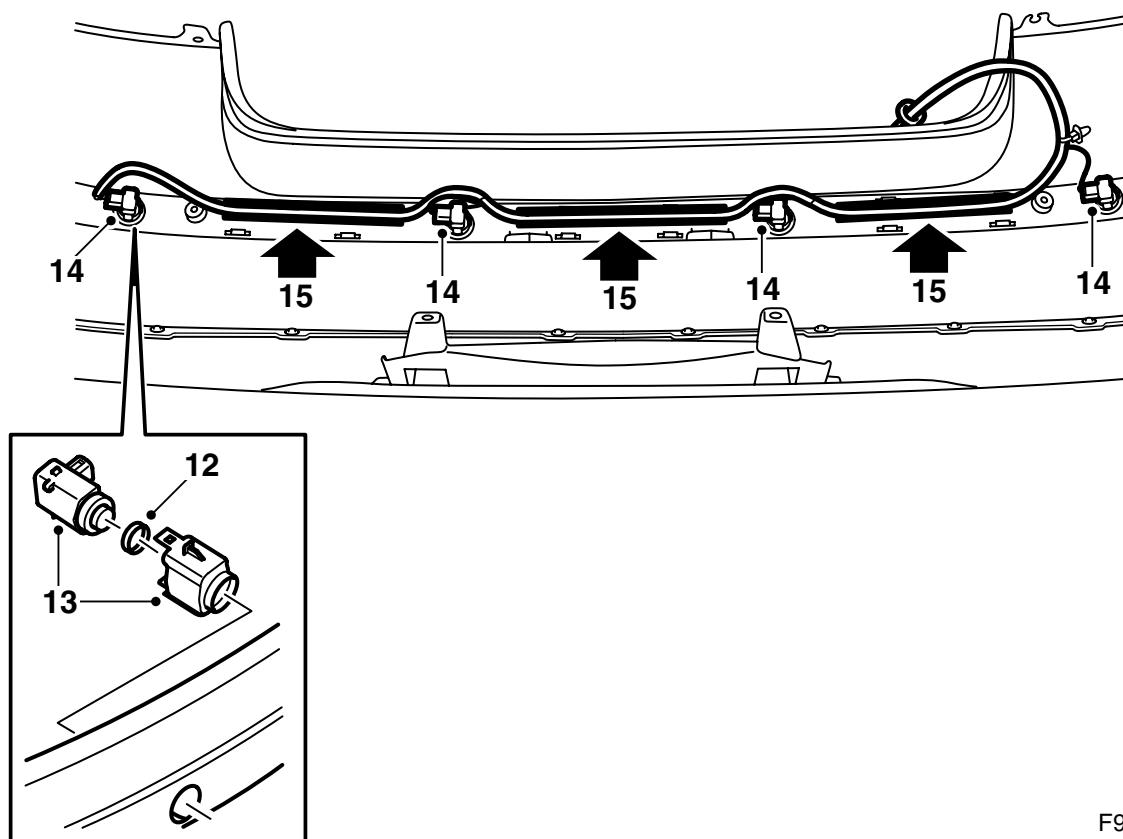
- 7 それぞれのホルダーからバンパーカバーを引いて外す。
- 8 ドライバーでキャッチの固定を外す。カバーをストリップから外す。
- 9 バンパーカバーを持ち上げて取り外す。

重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。



- 10 セルブロックをバンパーカバーのタングからそれぞれ外す。
- 11 コーナー保護ストリップ及び保護カバーを、パーツ番号 82 93 474 のツールをカバーの下側に差し込んでクリップの固定を外し、取り外す。

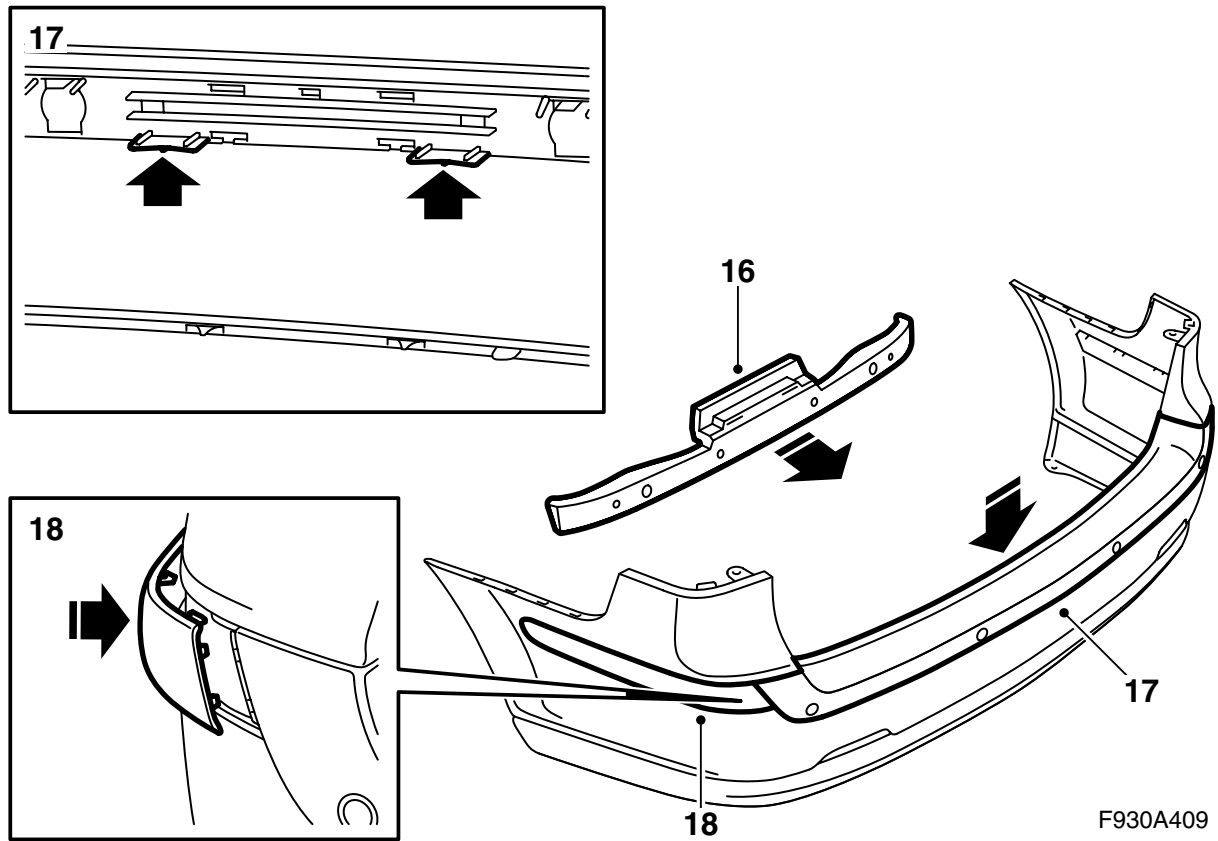


F930A408

- 12 各シールをそれぞれのセンサーに取り付ける。
- 13 各センサーとホルダーを組み付ける。
- 14 バックセンサーをバンパーカバー内に取り付ける。接続コネクタを正しい方向に向ける（図を参照）。
- 15 キットに入っているケーブルハーネスをセンサーに接続し、これをカバーに沿って配線する。コネクタが左側コンビネーションライトのところにできるようにする。

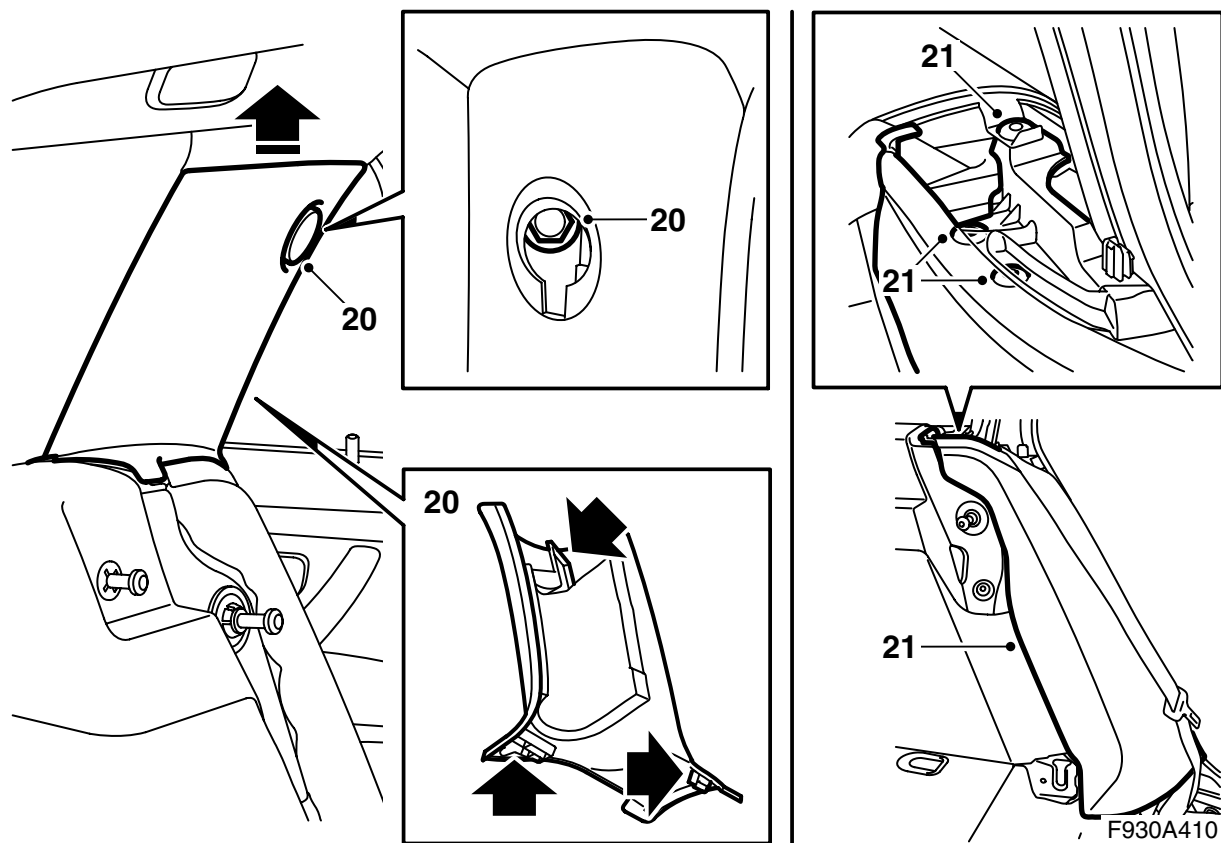
⚠ 警告

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

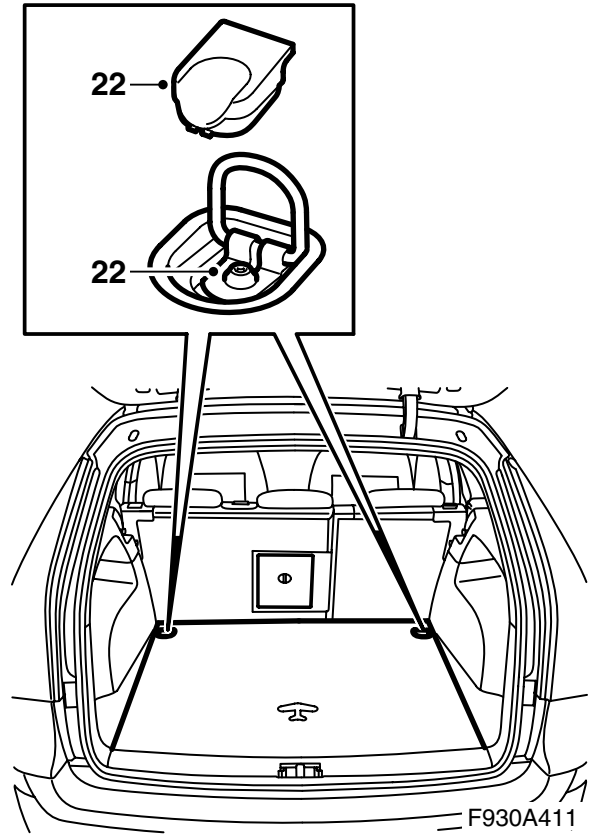
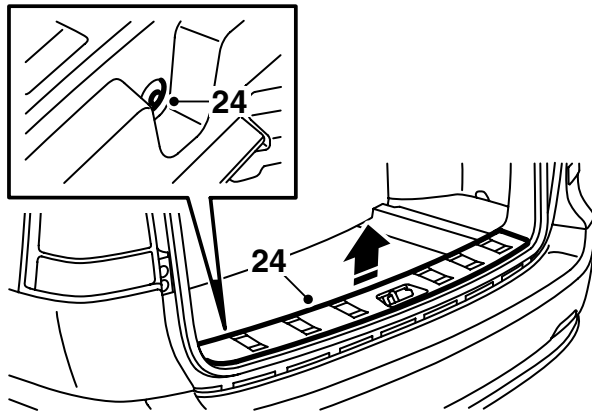


F930A409

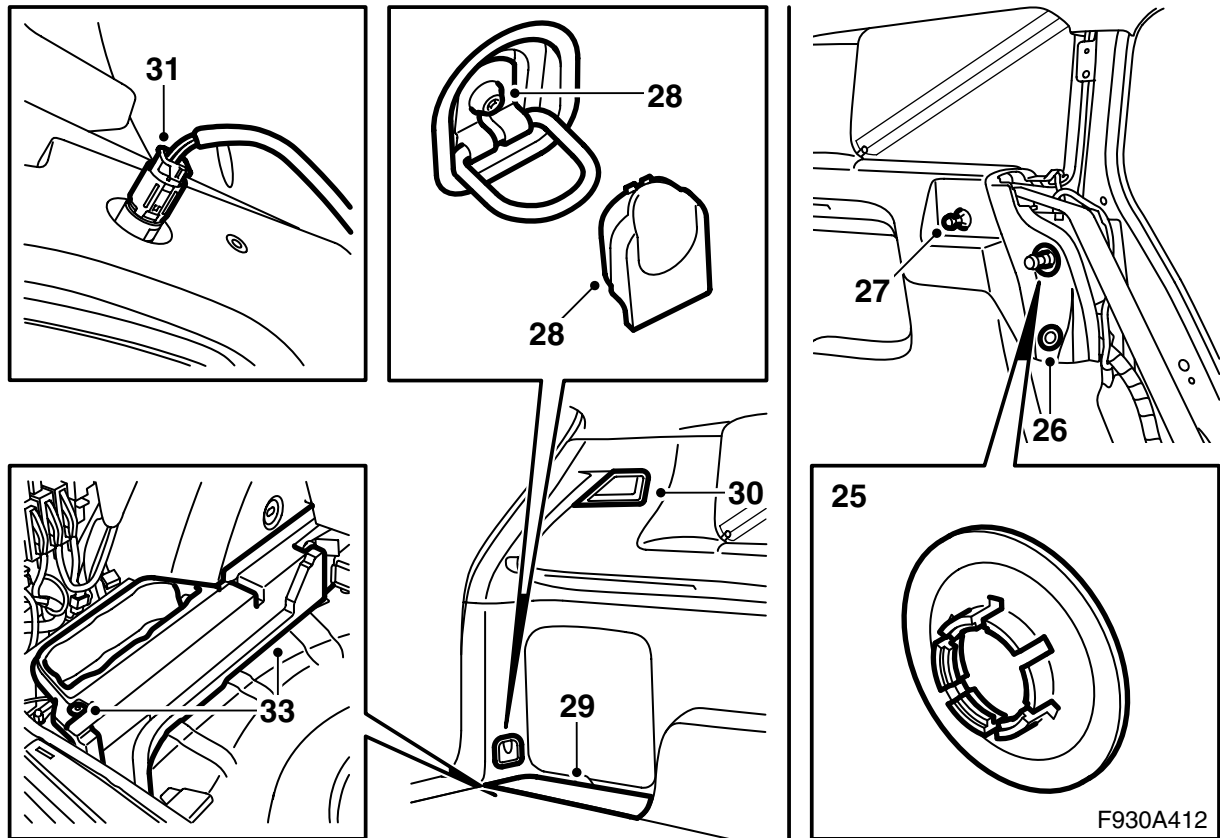
- 16 セルブロックを、バンパーカバーのタンクにそれぞれはめ合わせて取り付ける。セルブロックをしっかりと押し込んで固定する。
- 17 保護カバーをクリップに押し込んで固定し取り付ける。それぞれのセンサーがしっかりと位置に固定されたか確認する。
- 18 全てのクリップがバンパーカバー内に固定されているか点検する。



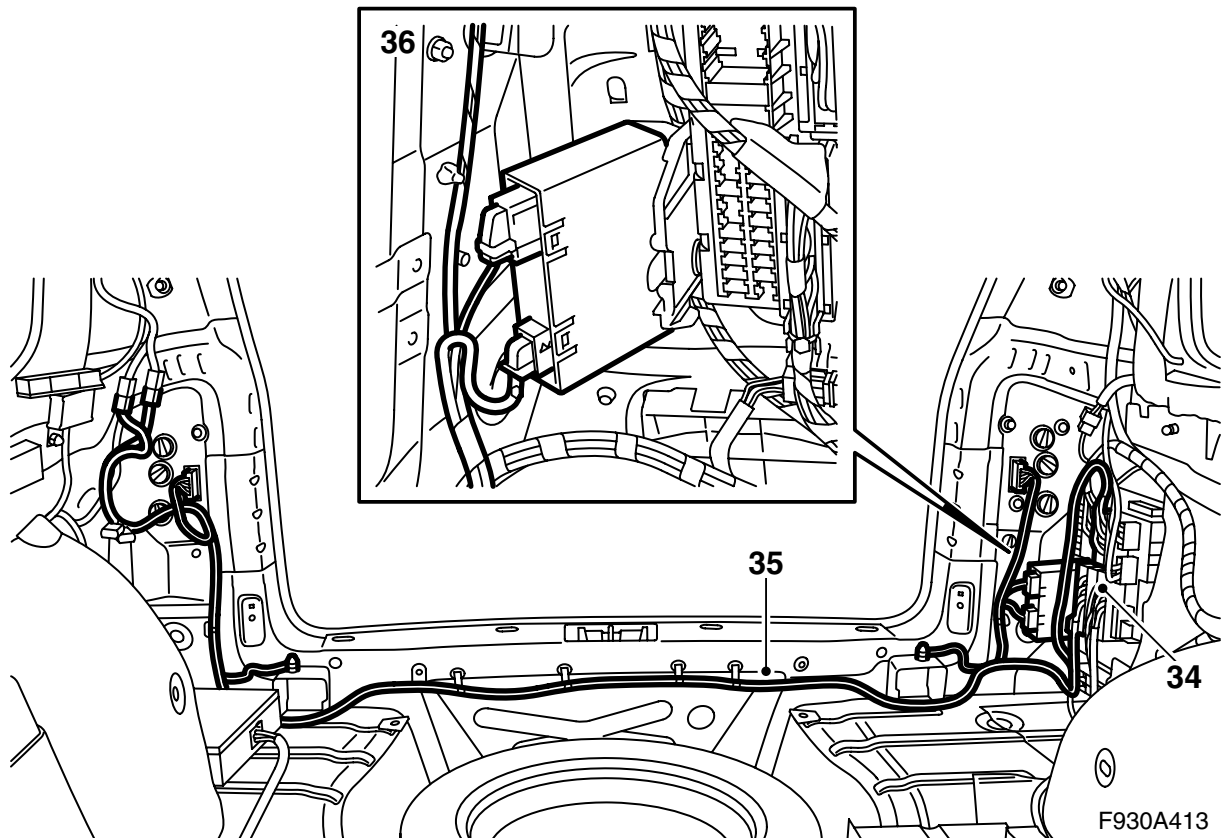
- 19 リアシートのバックレストを倒す。
- 20 左右のCピラートリムを取り外す。カバーを取り外すには、取り外しツール(パーツ番号 82 93 474)を使用する。
- 21 左右のサイドボルスターを取り外す。クリップを取り外すには、取り外しツール (パーツ番号 82 93 474) を使用する。



- 22 ラゲッジルームのフロアを取り外す。
- 23 **サブウーファー装備車の場合**：サブウーファーを持ち上げる。
- 24 スカッフプレートのクリップを、クリップ取り外しツール（パーツ番号 84 71 179）を使用して取り外し、スカッフプレートを持ち上げる。



- 25 **手順 25 ~ 33 は、左右両方のサイドで行うこと。**
 ドライバーを使用して、ボディのブラケットからクリップを取り外す。
- 26 クリップ取り外しツール (パーツ番号 84 71 179) を使用して、2 段リベットを取り外す。
- 27 目隠しカバー用のブラケットを取り外す (ある場合)。
- 28 カバーとネジを取り外す。
- 29 ストレージポケットのカバーを取り外す。
- 30 ラゲッジルームライトのガラスカバーを取り外し、ランプホルダーをサイドトリムの穴に通す。
- 31 **右側**：12V 電源へのコネクターも取り外す。
- 32 トリムを引いてゆるめ、クリップの固定を外す。
- 33 フォームブロック用クリップを外し、フォームブロックを取り外す。



- 34 リアワイヤーハーネス用コネクタ（青とグレー）をヒューズボックスから取り外す。
- 35 車のリアワイヤーハーネスを取り外し、代わりにキットに入っているワイヤーハーネスを取り付ける。全ての作業が完了してから、最後にコネクタをヒューズボックスに接続する。

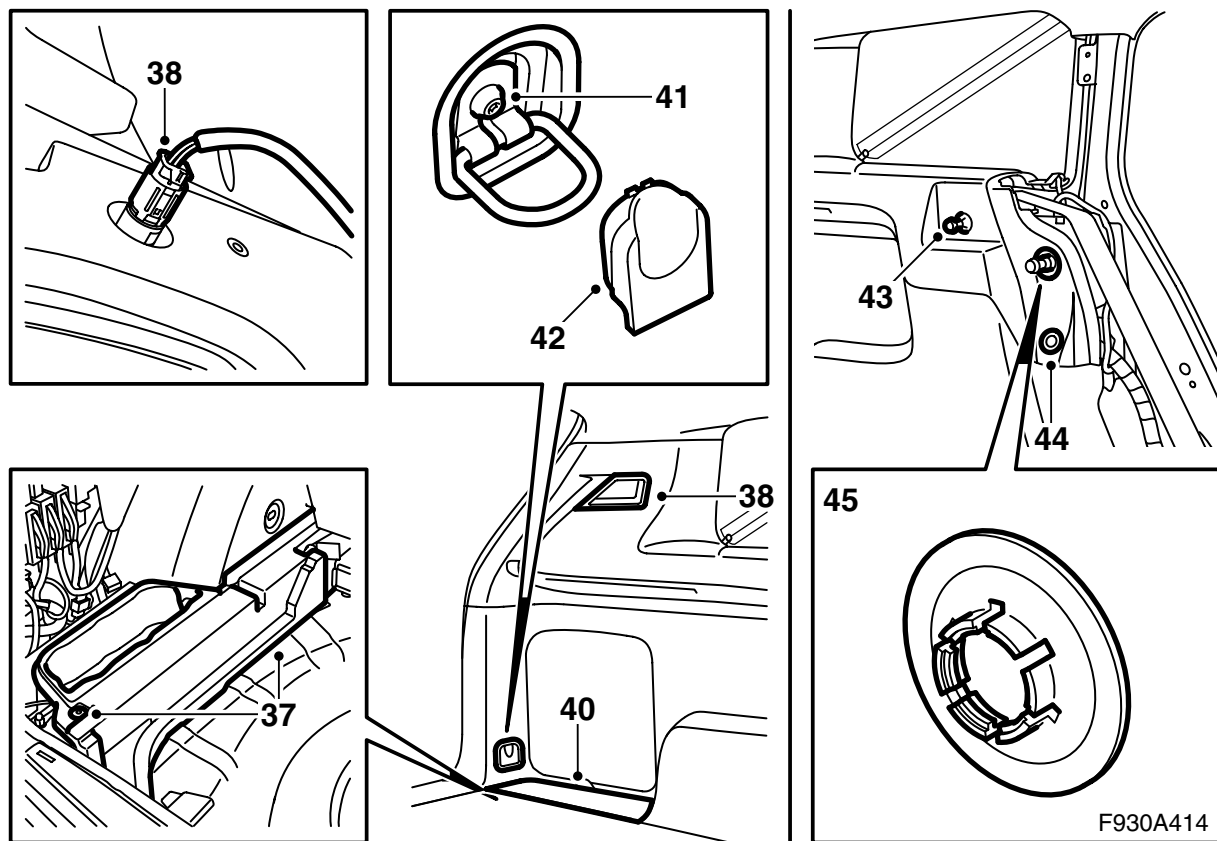
 **警告**

取り外したパーツを元通りに取り付ける際に、ワイヤーハーネスが挟まったりこすれないように配線し、固定しておく。配線方法を間違えると、ワイヤーハーネスが破損して、短絡や火災の危険がある。

注記

キットに入っているワイヤーハーネスは、最大可能な装備をした車での使用を想定して作られたものであるため、車の装備によっては全てのコネクタが使用されない場合がある。未使用のコネクタはがたつきや騒音の原因とならないように、テープで固定しておくこと。

- 36 キットに入っている制御モジュールをヒューズボックスそばのブラケットに取り付け、コネクタを接続する。



37 手順 37 ~ 45 は、左右両方のサイドで行うこと。

フォームブロックとそのクリップを取り付ける。

38 ラゲッジルームライトを取り付ける。

右側： 12V 電源へのコネクターも接続する。

39 サイドトリムをそれぞれのクリップに押し入れて固定する。

40 ストレージポケットのカバーを取り付ける。

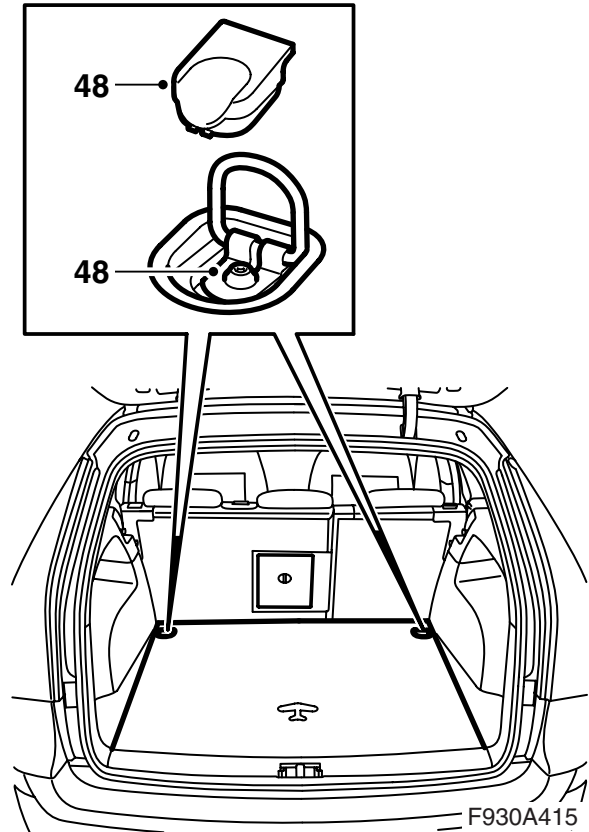
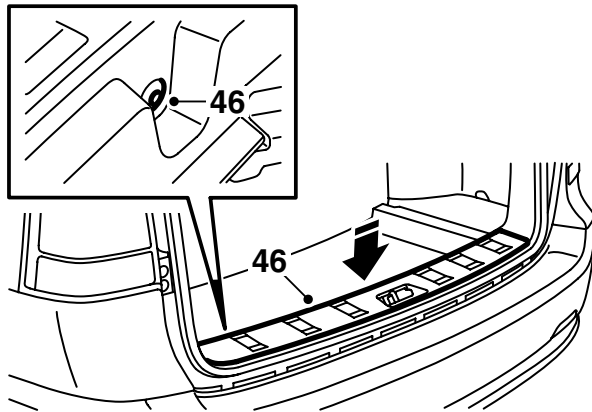
41 ボルトを取り付ける。

42 カバーを取り付ける。

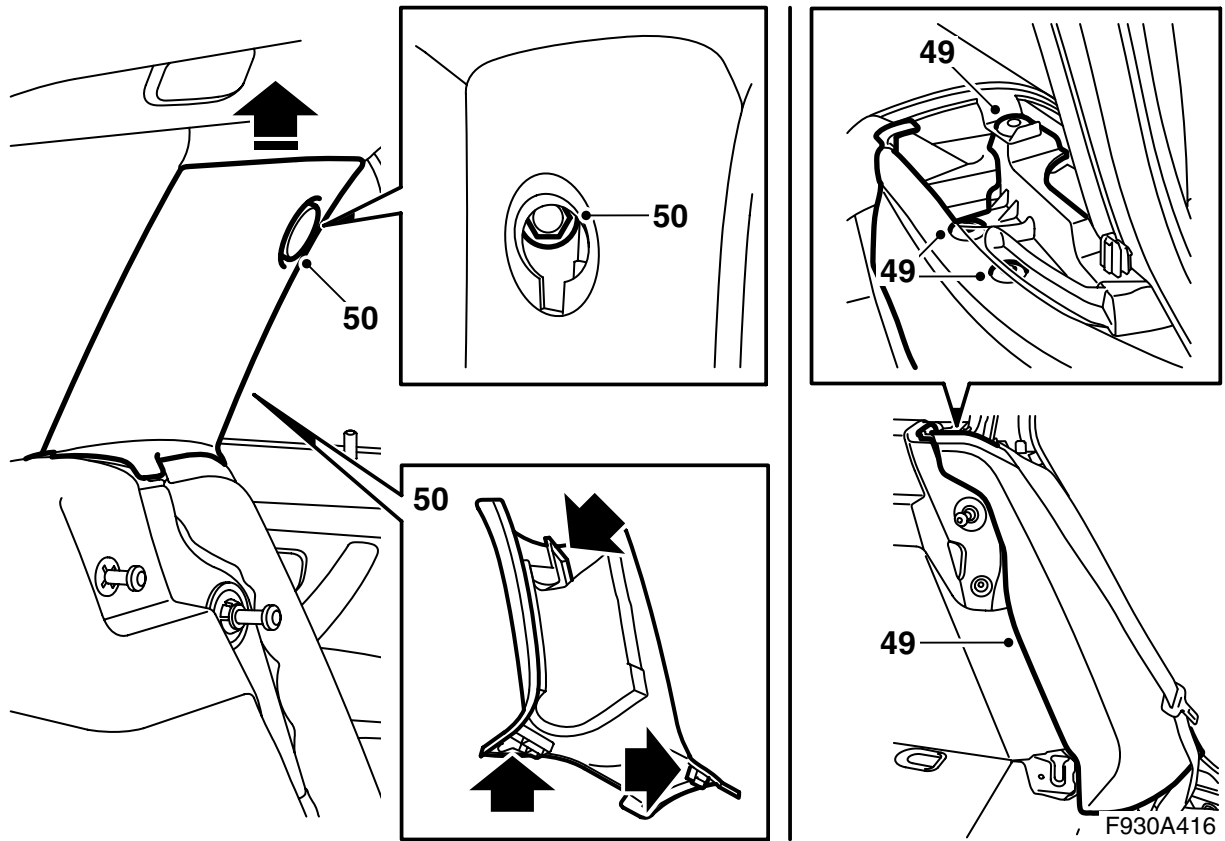
43 目隠し用ブラケットを取り付ける（ある場合）。

44 2段リベットを取り付ける。

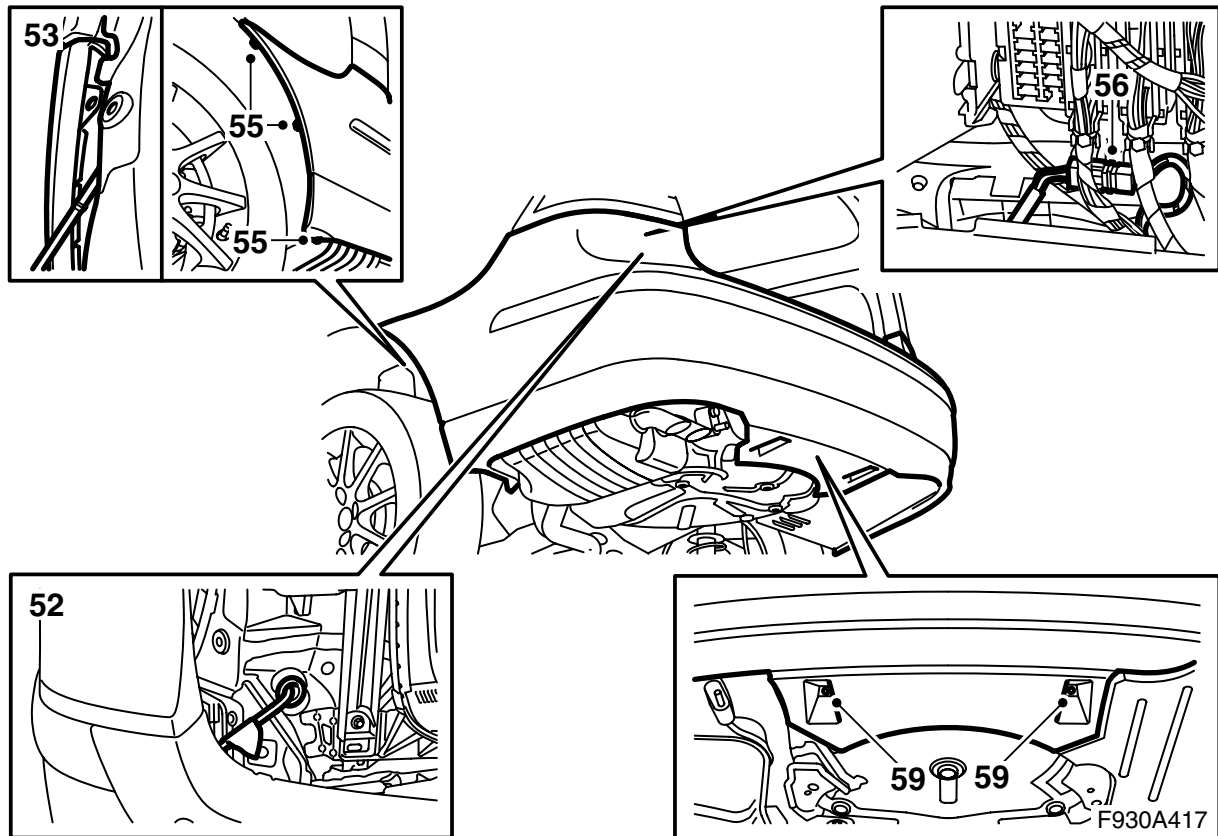
45 ボディのブラケットのクリップを取り付ける。



- 46 スカッフプレートを取り付ける。
- 47 **サブウーファー装備車:** サブウーファーを所定の位置に下ろし、ネジで固定する。
- 48 ラゲッジルームのフロアを取り付ける。



- 49 左右のサイドボルスターを取り付ける。ベルトがよじれないように注意する。
- 50 左右のCピラートリムを取り付ける。
- 51 バックレストを立てる。



- 52 バンパーカバーを持ち上げ、ワイヤーハーネスを押し込む。ラバーグロメットを取り付ける。
- 53 バンパーカバーのタブをそれぞれの穴の下にはめ合わせて入れる。

警告

取り外したパーツを元通りに取り付ける際に、ワイヤーハーネスが挟まったりこすれないように配線し、固定しておく。配線方法を間違えると、ワイヤーハーネスが破損して、短絡や火災の危険がある。

- 54 バンパーカバーのフロントコーナー部分をフェンダーライナーとホルダーの間に位置づける。カバーのタンクがフェンダーライナーとバンパーカバーホルダーの間にくるようにする。
- 55 フェンダーライナーのボルトを取り付ける。
- 56 コネクターを、REC(リア電気カルセンター)下のコネクターと接続する。
- 57 ラバーグロメットが正しく取り付けられているか点検する。
- 58 車体をリフトで上げる。
- 59 スポイラーの中央ナットをそれぞれ取り付ける。
- 60 車を下げ、バンパーカバーの取り付け具合を点検する。必要に応じて調整する。
- 61 テールゲートを閉める。
- 62 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリーを選択し、「追加」を選択する。
- 63 イグニッションスイッチを ON の位置にまわし、ワイヤーハーネスの交換に影響を受けるとされる機能全て（コンビネーションライト、ラゲッジスペースライト、リアウインドーワイパーなど）を点検する。
- 64 イグニッションスイッチが ON の位置で、リバースギアが選択された状態のときに、センサーが車体後方にある物体を検知して警告音を鳴らすかどうか点検する。最初の警告音は、センサーが車体から約 1.8 m 離れた距離にある物体を検知すると鳴る。このとき警告音の鳴る間隔は毎秒 2 回である。車体が物体に接近するにつれ、警告音の鳴る間隔は次のように短くなる：
- 1.8 ~ 1.3 m: 毎秒 2 回
 - 1.3 ~ 0.9 m: 毎秒 3 回
 - 0.9 ~ 0.3 m: 急速な断続音、毎秒 5 回から 12 回
 - 0.3 m: 連続音